

農林水産省の政策決定プロセスの改善策の意見反映箇所について

標記の件について、本部での議論を踏まえて、下記とおり反映いたしました。

記

意見反映後	原案
I. 基本的な考え方 ① 国民の声の把握 (中略) 決定された政策については、現場の地方組織の担当者まで徹底的に周知し、生産者その他の関係者に丁寧な説明を行い、理解を頂くとともに、国民からの意見や要望については十分に検討し、政策に反映することが重要である。	I. 基本的な考え方 ① 国民の声の把握 (中略) 決定された政策については、現場の地方組織の担当者まで徹底的に周知し、生産者その他の関係者に丁寧な説明を行い、理解を頂くとともに、国民からの意見や要望については十分に検討し、<u>必要なものについては政策に反映することが重要である。</u>
II. 点検すべき項目と改善策 1. 国民の声の把握 ➤ 都合の悪い情報の開示・説明 農林水産省にとって都合の良い情報のみならず、都合の悪い情報についても、<u>関係省庁と連携するとともに、経済社会への影響を勘案しつつ公開し、政策議論に供することにより、国民が政策について総合的に判断し的確な意見を表明できる環境を構築する。</u> ➤ 地方組織の積極的な政策決定プロセスへの参加 省内で共有されている「政策外交員」のための説明資料や説明振り等も活用しつつ、地方組織は自主性を最大限に発揮し、地方の特色に応じ生産者、消費者等と議論ができる場を設ける。地域内の農林水産政策を同様に担う地方公共団体からも積極的に意見を伺う。また、国民が地方組織に対して要望、質問等を行いやすくするため、問い合わせの受付担当窓口をわかりやすく<u>省サイト</u>に掲載するなど利便性の向上を図る。	II. 点検すべき項目と改善策 1. 国民の声の把握 ➤ 都合の悪い情報の開示・説明 農林水産省にとって都合の良い情報のみならず、都合の悪い情報についても経済社会への影響を勘案するとともに、必要に応じ関係省庁とも連携しつつ公開し、政策議論に供することにより、国民が政策について総合的に判断し的確な意見を表明できる環境を構築する。 ➤ 地方組織の積極的な政策決定プロセスへの参加 省内で共有されている「政策外交員」のための説明資料や説明振り等も活用しつつ、地方組織は自主性を最大限に発揮し、地方の特色に応じ生産者、消費者等と議論ができる場を設ける。地域内の農林水産政策を同様に担う地方公共団体からも積極的に意見を伺う。また、国民が地方組織に対して要望、質問等を行いやすくするため、問い合わせの受付担当窓口をわかりやすくホームページに掲載するなど利便性の向上を図る。

さらに、地方組織は、伺った意見等が政策決定プロセスの中で活用されるよう本省の関係部局に働きかける。その際、「地方ホットライン」等も利用する。本省は、地方組織からの意見等について丁寧に対応し、政策決定プロセスに反映させる。	さらに、地方組織は、伺った意見等が政策決定プロセスの中で活用されるよう本省の関係部局に働きかける。その際、<u>必要があれば</u>「地方ホットライン」等も利用する。本省は、地方組織からの意見等について丁寧に対応し、<u>必要に応じ</u>政策決定プロセスに反映させる。
➤ 政策決定の透明性の確保と周知の徹底 政策決定については、例えば審議会等の公開の場で行うなど透明性の高い手続きのもとで実施するとともに、内容については、国民が容易に閲覧できるように工夫することにより透明性を確保する。 また、<u>政策の内容</u>については、地方組織の担当者が政策施行後に迅速かつ丁寧に生産者その他の関係者に説明・PRできるように、可能な限り前広に周知する。	➤ 政策決定の透明性の確保と周知の徹底 政策決定については、例えば審議会等の公開の場で行うなど透明性の高い手続きのもとで実施するとともに、内容については、国民が容易に閲覧できるように工夫することにより透明性を確保する。 また、決定された政策については、地方組織の担当者が政策施行後に迅速かつ丁寧に生産者その他の関係者に説明・PRできるように、可能な限り前広に周知する。
<u>2. 科学的・客観的な分析</u> ➤ 外部有識者の知見の活用 政策課題・内容及びその分析結果については、様々な分野の代表者で構成される審議会、検討会等において透明性を確保しつつ意見を伺い、政策決定プロセスに反映する。 また、地方も含めた大学、研究機関等と積極的に交流し、特に地域の農林水産業の実態を踏まえた研究成果等を検討し、政策決定プロセスに反映するよう努める。	<u>2. 科学的・客観的な分析</u> ➤ 外部有識者の知見の活用 政策課題・内容及びその分析結果については、様々な分野の代表者で構成される審議会、検討会等において透明性を確保しつつ意見を伺い、<u>要すれば</u>政策決定プロセスに反映する。 また、地方も含めた大学、研究機関等と積極的に交流し、特に地域の農林水産業の実態を踏まえた研究成果等を検討し、<u>要すれば</u>政策決定プロセスに反映するよう努める。